

第39回 全国中学校軟式野球大会

「～感動! 夢舞台!! 絆をつなげ 九州の地で!」



【1回戦】みよし市立南中学校(東海:愛知県) 対 阿南市立阿南中学校(四国:徳島県)

南中学校、終盤追いつかれるもワンチャンスで好走塁で接戦を制す!!
阿南中学校、粘り強く守り抜き、終盤追いつくも、勝ち越しならず!

【平成29年8月18日(金) KIRISHIMAひむかスタジアム 第1試合】

試合開始 11:59 試合終了 14:01 試合時間 1時間56分(中断0時間6分)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7					計
みよし南 愛知県	1	1	0	0	0	0	1					3
阿南 徳島県	0	0	0	0	0	2	0					2

球審【伊堂寺】 塁審(一)【折田】 塁審(二)【中窪】 塁審(三)【中村】

◆バッテリー

(南) 朝岡-山中

(阿) 久米、本木、久米一本木、久米、本木

◆二塁打 本木(阿)

◆三塁打 大久保(阿)

◆本塁打

【試合経過】

1回表、みよし南中学校は、1番朝岡君が死球で出塁し、捕逸や進塁打で一死三塁とした。二死後四番山中君の右前安打で先制点を取った。2回表、5番木戸(銀)君が四球で出塁し、盗塁を成功させ、無死二塁とし、四死球や重盗で二死満塁とした。このチャンスに、1番朝岡君が四球を選び2点目を取った。阿南中学校は、3回表二死一塁から先発の久米君に代わり本木君が救援し、無失点に抑え、3回裏9番大久保君の右オーバーの三塁打で二死三塁を作ったが無得点だった。6回裏、四球等で一死一、二塁を作り、二死後、3番本木君がレフト線二塁打で同点に追いついた。7回表南中は、9番岩崎君が右前安打で出塁後、犠打で一死二塁を作った。死球と捕逸により一、三塁とした後、一、二塁の挟殺間に三塁走者が本塁を陥れ、決勝点とした。



〔2安打完投の南中投手朝岡君〕



〔同点タイムリーを打つ阿南中本木君〕

【監督談話】 みよし市立南中学校

下田 康平 監督

一、三塁のディレイドスチールの場面では、しっかり練習してきた通り、三塁走者もタイミングよく走ってくれ、決勝点につなげることができた。勝たせていただいたのは、自分たちの力だけでなく、愛知から来てくださった先生方やたくさんの人の支えがあったからなので、おごれることなく、みよし南魂で頑張りたい。

【監督談話】 阿南市立阿南中学校

山田 泰史 監督

「前半は我慢だ」と生徒に伝えていた。同点に追いついたところまでは自分たちの思い通りの展開だった。最後は、久米君に任せた。生徒たちは一生懸命頑張った。この夏、全国大会に連れてきてもらった。すべての方々に感謝の気持ちを忘れないで欲しい。みよし南中には投手を中心にこれからも勝ち上がって欲しい。

みよし南		打数	得点	安打	打点	犠打	四死	盗塁	三振
①	朝岡 慶	1	1	0	1	1	2	0	0
④	杉本 樹紀	3	0	0	0	0	1	0	0
⑥	橋口 泰斗	4	0	0	0	0	0	2	1
②	山中富士人	3	0	1	1	0	0	0	0
⑤	木戸銀治朗	2	1	1	0	0	1	2	0
⑦	若月 楽	2	0	1	0	0	1	0	0
R7	田ノ上楓馬	0	0	0	0	0	0	0	0
③	斉藤 寛太	2	0	0	0	1	0	0	0
⑧	木戸 一貴	3	0	0	0	0	0	0	0
⑨	岩崎 快成	2	1	1	0	0	1	0	1
計		22	3	4	2	2	6	4	2

阿南		打数	得点	安打	打点	犠打	四死	盗塁	三振
⑥	宮本 祐門	2	1	0	0	0	1	0	0
⑦	表原 栄吉	3	0	0	0	0	0	0	1
②	本木 和真	3	0	1	0	0	0	0	2
①	久米 耕平	3	0	0	0	0	0	0	3
③	米澤 知希	3	0	0	0	0	0	0	2
⑨	松原 佑成	3	0	0	0	0	0	0	0
④	森内 大介	1	0	0	0	0	0	0	1
H	切塚 祐作	1	0	0	0	0	0	0	0
4	佐藤 慶悟	1	0	0	0	0	0	0	0
⑧	石田 海斗	2	0	0	0	0	0	0	1
⑤	大久保皓空	2	1	1	0	0	0	0	1
計		24	2	2	0	0	1	0	11

投手氏名	回数	打者	投球数	安打	四死	三振	失点
朝岡 慶	7回	30	113	2	1	11	2

投手氏名	回数	打者	投球数	安打	四死	三振	失点
久米 耕平	2回 2/3	14	65	2	5	1	2
本木 和真	3回 1/3	12	48	1	0	1	0
久米 耕平	1回	4	15	1	1	0	1

